



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 株式会社ヤシマキザイ
コード番号 7677 URL <https://www.yashima-co.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 一昭

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 阿部 昌宏

TEL 03-4218-0096

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	25,500	3.6	267	50.1	352	43.9	217	48.6
2019年3月期第3四半期	26,465		536		628		422	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 109百万円 (37.5%) 2019年3月期第3四半期 175百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	78.82	
2019年3月期第3四半期	163.80	

(注) 当社は、2018年3月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	23,988	8,752	36.5
2019年3月期	26,435	8,411	31.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 8,752百万円 2019年3月期 8,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		25.00	25.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,342	0.9	514	19.6	600	20.7	400	16.5	144.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	2,880,000 株	2019年3月期	2,880,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	49,200 株	2019年3月期	299,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	2,755,800 株	2019年3月期3Q	2,580,800 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境の改善により景気は緩やかな回復基調で推移したものの、一方で相次ぐ自然災害の発生や消費増税の影響及び米中の貿易摩擦の拡大等の影響による世界経済の低迷を受け、国内工場生産や輸出に陰りがみられるなど、景気の先行きへの不透明感が増す展開となりました。当社グループを取り巻く環境では、主要顧客である鉄道業者の業績は比較的堅調に推移しましたが、自然災害の発生に伴う被害も被っており、設備投資には慎重な姿勢も見られました。

そのような状況のもと当社グループは、「鉄道分野の事業領域拡大、ソリューションサービスの提供」等を全社基本方針に掲げ、業績拡大に努めました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、25,500,118千円(前年同四半期比3.6%減)、営業利益は、267,770千円(前年同四半期比50.1%減)、経常利益は、352,797千円(前年同四半期比43.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、217,213千円(前年同四半期比48.6%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 鉄道事業

鉄道車両製品を主な商材として、鉄道事業者及び鉄道関連メーカー等を対象に、鉄道車両用電気用品、同車体用品等を主に取り扱っております。当第3四半期連結累計期間では、中国国内の車両製造低迷の影響がありましたが、日本国内の鉄道事業者向けに車体用品及びシステム品が牽引し、売上高はほぼ計画通りに推移しました。

その結果、売上高は、23,179,248千円(前年同四半期比1.5%減)、営業利益は455,657千円(前年同四半期比30.0%減)となりました。

② 一般事業

当社グループにおいては鉄道事業以外を一般事業としており、取引を行っている業界は、産業機器メーカーや電力用機器メーカー、自動車業界メーカー等と多岐にわたっております。主な商材はコネクタや電子部品であり、当第3四半期連結累計期間では、世界経済の低迷を受けて、半導体業界や通信販売業者向けをはじめとして電子部品の受注が減少し、売上高は低調に推移しました。

その結果、売上高は、2,320,870千円(前年同四半期比20.6%減)、営業損失は187,887千円(前年同四半期比64.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は23,988,887千円で、前連結会計年度末に比べ2,446,865千円減少しております。主な要因は、営業未収入金(1,522,745千円から303,555千円へ1,219,190千円減)、受取手形及び売掛金(7,122,284千円から6,310,827千円へ811,457千円減)が減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は15,236,646千円で、前連結会計年度末に比べ2,788,053千円減少しております。主な要因は、役員退職慰労引当金(163,668千円から172,625千円へ8,957千円増)が増加した一方、営業未払金(1,801,390千円から446,550千円へ1,354,840千円減)、支払手形及び買掛金(12,644,463千円から11,310,702千円へ1,333,760千円減)が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は8,752,241千円で、前連結会計年度末に比べ341,187千円増加しております。主な要因は、利益剰余金(7,429,395千円から7,582,088千円へ152,693千円増)、また2019年6月26日に東京証券取引所市場第二部に上場したことに伴う自己株式の処分により資本剰余金(445,943千円から689,738千円へ243,794千円増)が増加した一方、為替換算調整勘定(△46,844千円から△132,035千円へ85,190千円減)が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、第4四半期の予想数値に偏重していることもあり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

現段階では2019年6月26日付の「東京証券取引所市場第二部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表しました業績予想に変更はありませんが、今後の見通しを精査中であり、業績予想の修正が必要であると判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,359,562	8,276,412
受取手形及び売掛金	7,122,284	6,310,827
営業未収入金	1,522,745	303,555
電子記録債権	2,416,563	2,198,206
有価証券	1,500,000	1,500,000
商品	1,828,802	1,802,788
その他	313,276	426,373
貸倒引当金	△236	△164
流動資産合計	23,062,999	20,817,999
固定資産		
有形固定資産	75,522	63,805
無形固定資産	313,371	265,883
投資その他の資産		
投資有価証券	1,917,278	1,861,052
繰延税金資産	119,253	48,700
その他	949,664	934,746
貸倒引当金	△2,336	△3,300
投資その他の資産合計	2,983,860	2,841,199
固定資産合計	3,372,753	3,170,888
資産合計	26,435,753	23,988,887

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,644,463	11,310,702
営業未払金	1,801,390	446,550
電子記録債務	1,481,034	1,238,159
資産除去債務	—	2,260
短期借入金	207,090	90,660
未払法人税等	216,969	390
賞与引当金	233,724	123,085
その他	441,617	1,072,550
流動負債合計	17,026,290	14,284,359
固定負債		
退職給付に係る負債	774,612	721,069
役員退職慰労引当金	163,668	172,625
資産除去債務	37,276	37,654
その他	22,851	20,937
固定負債合計	998,409	952,287
負債合計	18,024,699	15,236,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,900	99,900
資本剰余金	445,943	689,738
利益剰余金	7,429,395	7,582,088
自己株式	△62,480	△10,274
株主資本合計	7,912,759	8,361,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	545,139	522,824
為替換算調整勘定	△46,844	△132,035
その他の包括利益累計額合計	498,294	390,789
純資産合計	8,411,053	8,752,241
負債純資産合計	26,435,753	23,988,887

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	26,465,366	25,500,118
売上原価	23,172,852	22,534,586
売上総利益	3,292,514	2,965,532
販売費及び一般管理費	2,756,000	2,697,761
営業利益	536,514	267,770
営業外収益		
受取利息	3,192	7,878
受取配当金	33,563	35,197
賃貸料収入	42,576	41,717
補助金収入	19,719	8,634
持分法による投資利益	—	108
その他	21,634	35,463
営業外収益合計	120,685	128,999
営業外費用		
支払利息	6,772	6,034
賃貸原価	9,192	9,150
為替差損	7,307	10,751
支払手数料	—	17,036
その他	5,198	1,000
営業外費用合計	28,471	43,972
経常利益	628,728	352,797
特別利益		
投資有価証券売却益	61,055	52,689
特別利益合計	61,055	52,689
税金等調整前四半期純利益	689,784	405,487
法人税、住民税及び事業税	248,421	105,914
法人税等調整額	18,623	82,359
法人税等合計	267,044	188,274
四半期純利益	422,739	217,213
親会社株主に帰属する四半期純利益	422,739	217,213

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	422,739	217,213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161,473	△22,315
為替換算調整勘定	△85,607	△85,190
その他の包括利益合計	△247,080	△107,505
四半期包括利益	175,658	109,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	175,658	109,707

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、合弁会社QUATRO YASHIMA PRIVATE LIMITEDを新たに設立したため、持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	鉄道事業	一般事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,542,430	2,922,936	26,465,366	—	26,465,366
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,542,430	2,922,936	26,465,366	—	26,465,366
セグメント利益又は損失(△)	650,837	△114,323	536,514	—	536,514

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	鉄道事業	一般事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,179,248	2,320,870	25,500,118	—	25,500,118
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,179,248	2,320,870	25,500,118	—	25,500,118
セグメント利益又は損失(△)	455,657	△187,887	267,770	—	267,770

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。